

# 豊橋市行財政改革プラン

平成24年度 公開ヒアリング資料

番 号	1-4
対象項目	広報紙等への有料広告掲載等による自主財源の確保
担当課	企画部 広報広聴課 ほか
会 場	第1会場（東81会議室）

豊 橋 市

対象項目：広報紙等への有料広告掲載等による自主財源の確保（その1）

番 号：1-4

所 管 課：企画部 広報広聴課

説明シート

【取組の位置づけ】

基本方針	3 財政運営の自律性・健全性の確保
重点推進項目	⑫ 市税の確実な収納と自主財源の確保
取組項目	広報紙への有料広告掲載など
効果目標等	—

【取組の概要】

取組の目的	自主財源確保のために「広報とよはし」に有料広告を掲載する。			
状 況 (プラン策定時)	厳しい財政状況の中で、将来にわたり安定的な行政サービスを提供できる財政基盤を堅持するため、市民の負担を伴わない新たな収入として、広報紙への有料広告掲載を検討・実施する必要があった。			
取組内容 (H23年度計画)	目標	有料広告掲載（広報とよはし）3,780,000円		
	手法	「広報とよはし」各号最終頁への全面有料広告掲載		
活動実績 (どのような活動を行い、結果どうなったか)	活動	1. 「広報とよはし」有料広告（平成24年3月1日号～） 2. 豊橋市ホームページバナー広告（平成23年2月1日～）		
	結果	「広報とよはし」の有料広告だけでなく、市ホームページのバナー広告も実施した。		
事業実績 (成果を表す指標、実績の推移)	指標1	広告料収入	指標2	
	実績	H21	—	実績
		H22	870,450円	
H23		3,038,970円		
予算・決算額	23 予算額	(歳入) 5,520,000円	23 決算額	(歳入) 3,038,970円
内部評価 (達成度評価)	B	<p>[理由]</p> <p>自主財源確保に向けて、広報紙への広告掲載事業を計画したが、市民のコンセンサスを得ていく必要から、市ホームページへのバナー広告掲載事業から開始した。金額的には東日本大震災による景気後退から企業の広告費が抑制され、当初、目標に掲げた広告料収入を下回る結果となったが、バナー広告収入を加味すれば、目標額に近づけることができたので、B評価（計画達成）とした。</p>		
(評価基準) A：計画を越える達成 B：計画達成 C：完了 D：未達成 E：中止・保留				
今後の展開 (H24年度に何をを行い、どのような状態にしたいのか)	自主財源の確保を継続して行うとともに、広告審査会を活用して、公共物の広告にふさわしい信用性と信頼性の確保に努める。			

※予算・決算額の状況については、必要に応じて記入すること。

対象項目：広報紙等への有料広告掲載等による自主財源の確保（その2）

番 号：1-4

所 管 課：教育部 図書館、生涯学習課、美術博物館、  
自然史博物館、科学教育センター

説明シート

【取組の位置づけ】

基本方針	3 財政運営の自律性・健全性の確保
重点推進項目	⑫ 市税の確実な収納と自主財源の確保
取組項目	中央図書館、美術博物館、自然史博物館などのホームページへバナー広告掲載など
効果目標等	—

【取組の概要】

取組の目的	ホームページに民間企業等の広告を掲載することで、新たな財源を確保し、市民サービスの向上及び地域経済の活性化を図る。					
状況 (プラン策定時)	厳しい財政状況の中で、将来にわたり安定的な行政サービスを提供できる財政基盤を堅持するため、市民の負担を伴わない新たな収入源として、中央図書館をはじめとする各施設のホームページへのバナー広告掲載などを検討・実施する必要があった。					
平成 23 年度	取組内容 (H23年度計画)	目標	広告料収入 198,000 円			
		手法	<ul style="list-style-type: none"> <li>中央図書館をはじめ、美術博物館、自然史博物館などのホームページバナー広告掲載のための勧誘</li> <li>生涯学習課が発行する生涯学習情報誌グラッドへの広告掲載のための勧誘</li> </ul>			
	活動実績 (どのような活動を行い、結果どうなったか)	活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>各施設ホームページ及び広報とよはしで広告掲載の募集を実施</li> <li>電話等による直接交渉</li> </ul>			
		結果	生涯学習情報誌を除き広告の掲載申込みに至らなかった。			
	事業実績 (成果を表す指標、実績の推移)	指標 1	広告料収入	指標 2	—	
		実績	H21	—	実績	
			H22	—		
H23	60,000 円					
予算・決算額	23 予算額	(歳入) 198,000 円	23 決算額	(歳入) 60,000 円		
内部評価 (達成度評価)	D	[理由] 費用対効果が見込めないなどを理由に、ホームページバナー広告の掲載申込みに至らなかったため、目標を達成できなかった。				
		(評価基準) A：計画を越える達成 B：計画達成 C：完了 D：未達成 E：中止・保留				
平成 24 年度	今後の展開 (H24年度に何を 行い、どのよう な状態にしたい のか)	厳しい財政状況の中で、将来にわたって安定的な行政サービスを提供するため、積極的にバナー広告掲載の勧誘を行い、新たな自主財源の確保に努める。また、広告掲載希望者が少ないため、広告効果の高いレイアウトへの変更を行う。				

※予算・決算額の状況については、必要に応じて記入すること。

対象項目：広報紙等への有料広告掲載等による自主財源の確保（その3）

番 号：1-4

所 管 課：福祉部こども未来館・福祉政策課・国保年金課

説明シート

【取組の位置づけ】

基本方針	3 財政運営の自律性・健全性の確保
重点推進項目	⑫ 市税の確実な収納と自主財源の確保
取組項目	こども未来館のホームページへバナー広告掲載など
効果目標等	—

【取組の概要】

取組の目的	財政運営の自律性を確保するため、こども未来館ホームページへのバナー広告の掲載、福祉センターの目的外使用料の見直し、健康診査受診料の自己負担額の見直しを行い、自主財源の確保に努める。					
状 況 (プラン策定時)	本市の歳入が非常に厳しい状態となっており、自主財源の確保が急務となっていた。市民の新たな負担を伴わない広告収入は、歳入確保のための有力な手法であると考えられるため、ホームページへのバナー広告掲載をはじめとする自主財源確保の取組を検討・実施する必要があった。					
平成 23 年度	取組内容 (H23年度計画)	目 標	ホームページバナー広告収入 200,000 円			
		手 法	平成23年7月1日からこども未来館ホームページ下部の広告掲載開始に向け、6月1日よりバナー広告募集記事を通年掲載			
	活動実績 (どのような活動を行い、結果どうなったか)	活 動	こども未来館ホームページにバナー広告募集記事を通年掲載			
		結 果	応募者がなかった。 <参考>掲載枠：8枠 広告掲載料1枠5,000円/月			
	事業実績 (成果を表す指標、実績の推移)	指標1	ホームページバナー広告収入	指標2	—	
		実 績	H21	—	実 績	
			H22	—		
	H23		0円			
	予算・決算額	23 予算額	(歳入) 200,000 円	23 決算額	(歳入) 0 円	
	内部評価 (達成度評価)	D	[理由] こども未来館ホームページにバナー広告募集記事を通年掲載したが、応募者が無く目標額を達成できなかったため、D評価（未達成）とした。  (評価基準) A：計画を越える達成 B：計画達成 C：完了 D：未達成 E：中止・保留			
今後の展開 (H24年度に何をを行い、どのような状態にしたいのか)	引き続きこども未来館ホームページでのバナー広告募集及びバナー広告掲載についてのPRを市全体で調整するとともに、バナー広告への掲載等を踏まえた資料を作成し、体験プログラムに参加協力している各企業へ積極的に依頼する。また、指定管理者と協力連携してノウハウも活用しながらバナー広告募集の手法も併せて検討していく。福祉センターの目的外使用の使用料について見直し、使用料収入の確保を図る。					

※予算・決算額の状況については、必要に応じて記入すること。

対象項目：広報紙等への有料広告掲載等による自主財源の確保（その4）

番 号：1-4

所 管 課：環境部 業務課

説明シート

【取組の位置づけ】

基本方針	3 財政運営の自律性・健全性の確保
重点推進項目	⑫ 市税の確実な収納と自主財源の確保
取組項目	ごみ収集車両等への有料広告掲載など
効果目標等	—

【取組の概要】

取組の目的		ごみ収集車両等を利用し有料広告により自主財源を確保する。				
状 況 (プラン策定時)		厳しい財政状況の中で、将来にわたり安定的な行政サービスを提供できる財政基盤を堅持するため、市民の負担を伴わない新たな収入として、ごみ収集車両等について有料広告を掲載する先進事例があり、本市としても同様の取組を検討する必要性を認識していた。				
平成 23 年度	取組内容 (H23年度計画)	目 標	広告料収入の確保			
		手 法	ごみ収集車両及びクリーンカレンダーを媒体とし、企業広告を掲載することで新たな収入を確保する。			
	活動実績 (どのような活動を行い、結果どうなったか)	活 動	家庭から排出されるごみを収集する車両と全戸に配布しているクリーンカレンダーを広告媒体として有料にて企業広告を募集した。			
		結 果	ごみ収集車（3台）、クリーンカレンダー（214,000枚）の有料広告を掲載した。			
	事業実績 (成果を表す指標、実績の推移)	指標 1	広告料収入	指標 2	—	
		実 績	H21	—	実 績	
			H22	—		
	H23		890,400円			
	予算・決算額	23 予算額	(歳入) 1,494,000円	23 決算額	(歳入) 890,400円	
	内部評価 (達成度評価)	D	<p>[理由]</p> <p>クリーンカレンダーは歳入予算を大きく上回る結果となったが、ごみ収集車は、震災や不況による社会情勢や収集車両のイメージが広告媒体として評価されず入札不調であったことから仕様を見直し再入札したため未達成となった。</p> <p>(評価基準) A：計画を越える達成 B：計画達成 C：完了 D：未達成 E：中止・保留</p>			
今後の展開 (H24年度に何をしたいのか)	<p>ごみ収集車両の広告は、前年度の入札結果を踏まえ仕様を見直し、ホームページを利用し、広告募集について周知を図るなど収入確保に努めていく。</p> <p>クリーンカレンダーは、印刷製本費を賄える収入確保を目標に事業継続していく。</p>					

※予算・決算額の状況については、必要に応じて記入すること。

対象項目：広報紙等への有料広告掲載等による自主財源の確保（その5）

番 号：1-4

所 管 課：産業部競輪事務所、港湾活性課、まちなか活性課

説明シート

【取組の位置づけ】

基本方針	3 財政運営の自律性・健全性の確保
重点推進項目	⑫ 市税の確実な収納と自主財源の確保
取組項目	競輪のホームページへのバナー広告掲載など
効果目標等	—

【取組の概要】

取組の目的	昨今の財政難を考え、広告料や自動販売機設置による貸付料など自主財源を確保するため				
状 況 (プラン策定時)	本市の歳入が非常に厳しい状態となっており、自主財源の確保が急務となっていた。市民の新たな負担を伴わない広告収入は、歳入確保のための有力な手法であると考えられるため、ホームページへのバナー広告掲載をはじめとする自主財源確保の取組を検討・実施する必要があった。				
平成 23 年 度	取組内容 (H23年度計画)	目 標	歳入確保		
		手 法	<ul style="list-style-type: none"> <li>競輪のホームページへのバナー広告募集記事を掲載</li> <li>ポートインフォメーションセンター内の自動販売機設置について、入札行為による貸付額を決定</li> </ul>		
	活動実績 (どのような活動を行い、結果どうなったか)	活 動	<ul style="list-style-type: none"> <li>バナー広告募集記事の通年掲載、各企業への営業を実施</li> <li>入札行為による貸付額の決定</li> </ul>		
		結 果	建物賃貸料収入 147,000 円		
事業実績 (成果を表す指標、実績の推移)	実 績	指標 1	広告料収入	指標 2	自販機設置場所貸付に係る入札額
		H21	—	H21	7,036 円 (※使用料)
		H22	—	H22	7,167 円 (※使用料)
		H23	0 円	H23	147,000 円
予算・決算額	23 予算額	(歳入) 157,000 円		23 決算額	(歳入) 147,000 円
内部評価 (達成度評価)	D	[理由] バナー広告については募集記事を通年掲載したが応募者がなく目標額を達成できなかったため、D評価（未達成）とした。			
(評価基準) A：計画を越える達成 B：計画達成 C：完了 D：未達成 E：中止・保留					
平成 24 年 度	今後の展開 (H24年度に何を 行い、どのよう な状態にしたい のか)	<ul style="list-style-type: none"> <li>バナー広告については、掲載効果等を踏まえた資料を作成し、積極的に各企業へ営業を行うことにより、目標額の達成を目指す。(競輪事務所)</li> <li>自動販売機設置場所の貸付については、長期契約のため平成 25 年度まで金額の変更がないため、平成 26 年度に向け、利用状況の改善を図る事で入札額のアップを目指す。(港湾活性課)</li> <li>南ブロック(西小田原町 1,676 m<sup>2</sup>)は、豊橋東口駅前土地地区画整理事業により市が取得した用地であるが、現在は芸術文化交流施設建設に伴う仮設事務所として使用している。今後、用地の活用方法を検討し、効率的な利用を目指す。(まちなか活性課)</li> </ul>			

※予算・決算額の状態については、必要に応じて記入すること。